



スクールライフサポートについて
公明党 戸澤 幸雄

経済的な理由で子どもたちの学ぶ権利と学校生活が左右されないよう支える「スクールライフサポート」について現状と推移、また内容について伺います。



答 (教育長)：平成17年度から国の補助を受けることなく市費単独で実施しており、それまで「準要保護」としていた名称を平成29年に「スクールライフサポート」に変更して今に至っています。子どもたちの生活を支えるセーフティーネットとして重要な施策であり、今後も社会状況に応じて見直しを図り、子どもたちが安心して学べる環境整備の充実に努めていきます。

答 (教育部長)：世帯所得が生活保護基準の1・4倍以下の世帯が対象で、認定者数は近年は横ばいで900人程度、全児童生徒数の9%前後で推移しています。援助費目は学用品費として小学校1万1,630円、中学校2万2,730円、また他に通学用品費、校外活動費、加えて令和3年度からオンライン学習通信費を限度額の範囲内で、そして学校給食費は実費分を全額支給しています。これからも子どもたちが家庭の経済的状況に左右されず、安心して学べる環境づくりに取り組みます。

その他の質問

- ・ごみ行政について
- ・公共施設附帯駐車場について



新型コロナウイルスワクチンについて
無会派 さの るみ

予防接種健康被害救済制度の認定件数では、新型コロナワクチン接種が開始された2021年以降に前代未聞の健康被害が生じています。海老名市の救急搬送数は過去最多を更新する見込みで、全国でも同様の事象が発生しています。救急隊員が現場でワクチン接種歴を確認することはルール化されているものなのか伺います。



答 (消防本部次長)：ルール化されているものではなく、搬送を依頼する医療機関で必要な情報であるため聴取していました。市ではワクチン接種推進の方針について再検討しないのか考えを伺います。

答 (市長)：基本的にワクチン接種は有効であるといわれているため、推進をしていきます。市にワクチンの専門家はいないため、国や県からの情報を得て、メリット・デメリットについて的確にお知らせしていくたいと思います。情報については、知らせるべきものは知らせていく、その上で、接種するか、しないかは保護者や本人の自由となりますので、尊重していきたいと思っています。

答 (市長室長)：現在考へている生成AIの業務効率化の割合の予測値を伺います。

接種歴の聴取は新型コロナワクチンに疑念があるからだと思っていました。市ではワクチン接種推進の方針について再検討しないのか考えを伺います。

答 (市長)：生成AIは、有効に活用することでき、私たちの働き方を大きく変える可能性があると考えます。本市においても文章生成AIを試行運用したところでは、まずは内部事務の効率化を目的とした導入に向け、準備を進めています。

答 (市長室長)：現在考へている生成AIの業務効率化の割合の予測値を伺います。

答 (市長室長)：先行する自治体でも手探りの状況であり、現段階では活用が難しい分野も多く予測値を示すのはまだ難しい一方、文章生成AIの試行運用では、1日当たり30分程、割合としては6%程度の業務時間削減につながったとの集計結果も出ています。今後、活用の範囲も広がり、さらなる業務の効率化と行政サービスの質的向上が見込めると言えています。



海老名市のDXおよび生成AIの導入について
政進会 森 英之

市長が考える本市のDXについて、真の目的、ゴールを伺います。

答 (市長)：自治体DXを推進する目的は、デジタル技術を活用し、市民の利便性の向上と業務効率化を推進することです。単にデジタル技術を活用するのではなく、市民の目線に立ち、業務の見直しを行いながら推進することが重要と認識しています。

答 (市長)：本市の生成AI導入の検討状況と、いつ頃導入を目指しているのか伺います。

答 (市長)：生成AIは、有効に活用することで、私たちの働き方を大きく変える可能性があると考えます。本市においても文章生成AIを試行運用したところでは、まずは内部事務の効率化を目的とした導入に向け、準備を進めています。

※2月26日と3月27日は午前9時30分に、その他は午前9時に開議の予定。(会議の日程・時間などは変更になることもあります。)

※傍聴する方のための、議案書の貸し出し(先着5名)を行っています。

※手話通訳・託児をご希望の方は、傍聴の1週間前までに議会事務局へご連絡を。なお、ご希望に添えない場合もありますので、ご了承下さい。

問議会事務局☎(235)4931 ☎(234)4646

●傍聴に来られない方は

※本会議・委員会の様子はインターネットで配信しています。市議会HPの「本会議中継」または「委員会中継」をクリックしてご覧ください。

3月定例会日程(予定)		
とき	会議名	内 容
2月26日(月)	本会議	開会・提案説明・議案審議
3月1日(金)		議案審議
3月5日(火) 総務常任委員会後		総務(付託議案など) 予算決算(補正予算:総務分科会)
3月6日(水) 文教社会常任委員会後	常任委員会	文教社会(付託議案など) 予算決算(補正予算:文教社会分科会)
3月7日(木) 経済建設常任委員会後		経済建設(付託議案など) 予算決算(補正予算:経済建設分科会)
3月11日(月)	本会議	一般質問
3月13日(水) 3月14日(木)		予算決算(予算審査:総務分科会) 予算決算(予算審査:文教社会分科会)
3月18日(月) 3月21日(木) 3月22日(金)	常任委員会	予算決算(予算審査:経済建設分科会) 予算決算(会長報告、委員会採決など)
3月25日(月)	本会議	委員長報告・採決・閉会
3月27日(水)		